

(記入例)

表面(裏面もあります)

在学校: ○○○小学校

令和7年度就学援助費受給申請書(兼同意書・委任状)

小山市教育委員会教育長 宛

記入日: R 7年 4月 10日

就学援助費を受給したいので、下記の内容について同意・承諾し、申請いたします。

- ア. 小山市教育委員会がこの申請を審査するにあたり、必要に応じ同一世帯の住民基本台帳・市民税課税台帳の調査及び閲覧、並びに生活保護・児童扶養手当・生活福祉金貸付等の受給状況を照会することへの同意
イ. 民生委員児童委員または小山市教育委員会が必要に応じ自宅を訪問し、生活状況等について調査を行うことへの同意
ウ. 申請内容に虚偽があった場合に小山市教育委員会が認定を取り消す場合があることへの同意
エ. 年度途中にウの理由等による認定取消があった際や認定を辞退した際に援助費の返還請求があった場合は速やかに返還することへの同意
オ. 認定を受けた場合、学校長を代理人として、援助費の請求・受領・処理に関するすべての権限を委任し、援助対象費目に滞納が生じている場合には支給された就学援助費を充当することへの同意
カ. 認定を受けた場合、そのことを民生委員児童委員へ情報提供することへの同意

※太枠内をすべて記入してください。

Form with fields for residence (小山市○○町), applicant name (オモイガワ サクラコ), contact info (XXX-XXXX-XXXX), and student info (母, 60年 3月 9日, パート(〇〇商事)).

Reasons for application (1-7) and attached documents (令和7年度所得証明書, etc.).

【世帯欄1】<<小山市内の小・中・義務教育学校に通学し、援助を希望する児童生徒>>

Table with columns: 学校名, 学年, 氏名(フリガナ), 生年月日. Rows include 〇〇小学校 (6年, オモイガワ マサミツ) and 〇〇小学校 (4年, オモイガワ モモコ).

【世帯欄2】《申請者(保護者)欄及び世帯欄1以外で、同居している家族等》

※住民票が分かれていても、同居している祖父母、おじ・おば、同居人等がいる場合には、必ず全員記入してください。所得の算出には同居している全員の所得を使用します。

※世帯員全員の前年の所得を調査しますので、必ず申告をおこなってください。申告していないと認定できない場合があります。

その他の家族・同居人等	児童生徒との続柄	氏名(フリガナ)	生年月日	職業(勤務先)または学校名・学年
	祖父	(オモイガワ ヨシオ) 思川 ヨシ夫	昭和37年 7月 10日	無職
	祖母	(オモイガワ キヌコ) 思川 絹子	昭和40年 2月 8日	パート (株式会社△△)
	姉	(オモイガワ ラム) 思川 らむ	平成20年 5月 26日	〇〇高校〇年
	叔父	(オモイガワ ワタル) 思川 渡	昭和62年 6月 15日	正社員 (△△スーパー)
		()	年 月 日	
		()	年 月 日	
		()	年 月 日	

※民生委員児童委員による家庭調査がある場合があります。(全世帯が対象ではありません)
連絡のとりやすい時間帯をお書きください。→ 平日 18時ごろ、土日 10~17時ごろ

~~~~~保護者記入欄は以上です。以下学校記入欄となりますので記入不要です。~~~~~

## 【学校記入欄】

◆学校生活状況等に関する情報(口のいずれかにチェックをお願いします。 ※複数可)

- 保護者の職業が不安定で、経済的に困窮していると認められる。
- 経済的困窮により、学校納付金を減免している。
- 経済的困窮により、学校納付金が滞りがちである。
- 衣服や学用品、通学用品等に不自由している様子が見られる。
- 経済的理由による欠席日数が多い。
- 上記項目には該当しない。
- その他(具体的に記載してください)

◆学校長の意見(口のいずれかにチェックをお願いします。)

※学校長意見が直接認定結果に反映されるわけではありません。参考とさせていただきます。

- 就学援助が必要と考える
- 就学援助は不要と考える
- その他(具体的に記載してください)

◆民生委員の調査 ( 有 ・ 無 )

【問い合わせ先】小山市教育委員会 学校支援課 学校支援係 TEL:0285(22)9642 又は 各学校